

議会運営委員会報告書

平成28年6月28日

備前市議会議長 鵜川晃匠 殿

委員長 尾川直行

平成28年6月28日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

- 1 委員会発議について
- 2 議員発議について
- 3 議会報告会の開催について
- 4 次期定例会の予定について
- 5 委員会行政視察について
- 6 議会ホームページ議員名簿の情報について

議会運営委員会記録

招集日時	平成28年6月28日（火）		予算決算審査委員会閉会后	
開議・閉議	午後1時00分	開会	～	午後2時02分 閉会
場所・形態	委員会室A・B	会期中（第4回定例会）の開催		
出席委員	委員長	尾川直行	副委員長	立川 茂
	委員	田原隆雄		掛谷 繁
		守井秀龍		
欠席委員	田口健作			
遅参委員	なし			
早退委員	なし			
列席者等	議長	鶴川晃匠	副議長	橋本逸夫
	委員外議員	なし		
	紹介議員	なし		
	参考人	なし		
説明員	議会事務局長	草加成章	議会事務局次長	入江章行
	議事係長	石村享平	議事係主査	青木弘行
傍聴者	議員	なし		
	報道関係	山陽新聞		
	一般傍聴	なし		
審査記録	次のとおり			

午後1時00分 開会

○尾川委員長 ただいまの出席は5名です。定足数に達しておりますので、午前中に引き続き、お疲れのところですが議会運営委員会を開会いたします。

それでは、委員会発議について事務局から説明願います。

○石村議事係長 委員会発議、議員発議をまとめて御説明させていただきます。

まず、委員会発議についてでございますが、発議第5号は厚生文教委員会から、発議第6号は総務産業委員会から発議されることが決まっております。議員発議につきましては、田原委員が6月30日付で提出されるということでお預かりをいたしておりますので、この3件が最終日の日程に上がる予定となっております。

発議第6号につきましては、委員会を設置する発議案でございまして、先例の98で、特別委員会の設置に当たってはその名称、委員定数、調査事件等をあらかじめ議会運営委員会で協議し、承認を得るのが例であるということでございますが、田原委員から議会運営委員会に御提案がございました際に、総務産業委員会で協議をいただくということで、総務産業委員会で協議された結果ということでございます。ですが、発議案の中にございますように、目的が現庁舎建てかえに関する調査研究ということですので、その範囲でありますとか、それから総務産業委員会の中でもお話がございましたが、調査に関する予算についてはどういった審査方法とするのかという御意見もございましたので、あらかじめ議会運営委員会で御協議いただけたらと考えております。

○尾川委員長 委員会発議の2件と、議員発議1件について何か御質問等がございましたら。

○掛谷委員 発議第6号の目的、現庁舎建てかえに関する調査研究の範囲と言われました。現庁舎の建てかえに関係して仮庁舎の問題、これを含むというふうに理解すりゃあ関するということになるんですけども、それ文言は入れんでもわかるという……。

〔「当然仮庁舎は要る」と田原委員発言する〕。

要るからね。

〔「ただ、アルファが適切かどうかということでは疑義を申しとんじゃな」と田原委員発言する〕

はい、わかります。

○田原委員 だから、工事期間中にここを残すというような方法も一つあろうし。2案が出とるけど。2案をちょっとずらしゃあこれは残るわけじゃし。

○掛谷委員 ちょっと要らんことを言って申しわけないけど、現庁舎建てかえ等に関する調査研究。

〔「等が抜けたらあな」と呼ぶものあり〕

等を入れたほうがある意味ではわかりやすいんじゃないかな。現庁舎建てかえ等に関する調査研究とか。

○尾川委員長 ちょっといいですか。要するに、その範囲をある程度きっちりしとかんと、総務産業委員会の範疇とのすみ分けがどんなかな。事務局どんなかな、考え方。

○石村議事係長 なかなか決めにくいとは思いますが、どちらの所管になるのかを決めていなければ、その都度御協議をいただくようにはなと思います。

○尾川委員長 そんな感じなんで、決めるというても、仮庁舎は当然含まれることだと思うんですが、どんなですか。

○守井委員 庁舎に関する等で、かかわりがあるものについては全てということでもいいんじゃないかな。

○尾川委員長 そんな意見ですが、いかがですか。

○立川副委員長 今ちょっと話が出た予算の絡みのほうもどうするかということで。この委員会に付託するのであれば、予算もひっくるめて全部という考え方にするのかということがちょっと、どうでしょう。

○守井委員 予算については、全員でやるのであれば予算決算審査委員会と同じになるんで、庁舎に関する予算に関する問題も全て予算決算審査委員会でやったらいいんじゃないかと思うんですけど。ただ、予算を除いた案件についてはこちらでやればよいと思いますけど。

○尾川委員長 どんなですか、その辺。

〔「予算は当然予算決算審査委員会で」と呼ぶ者あり〕

ただ、分科会にするか。それを言ようるわけじゃろ。

〔「分科会ですかどうかだけの話」と呼ぶ者あり〕

どんなですか、その辺。

〔「せんでもいい」と呼ぶ者あり〕

せんでもいい。

事務局どんなですか、その辺は。

○入江議会事務局次長 分科会にする必要はないと思いますので、おっしゃるとおりだと思います。

○田原委員 分科会は必要なしというのを決めるのは予算決算審査委員会が決めるんじゃないから、議運で決めるこっちゃねえんじゃないかな。

○尾川委員長 決めるのは議運じゃろ、ある程度。

ほんなら、予算についてそういう感じでまた次にしますか。予算に絡むことも出てくるかどうかもわからんような状態なんで。範囲はそういうところでいいですか、事務局。

○立川副委員長 議運としては分科会は必要ないというところで答えを。

○尾川委員長 いいですか。

○入江議会事務局次長 分科会が必要ないということで、どこでやるかということと全体の予算決算審査委員会でやってしまうということなので、その審査方法というのは、次期のところへ入って

くと思うんですけどそこで御議論があると思います。

○尾川委員長 そんなところで市庁舎建設に関する調査特別委員会についてはよろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それじゃあ、そのようにいたします。

次に、3の議会報告会の開催についてということで、日時と場所についてはレジュメに記載のとおり決めさせてもらってるんですが、中身についてはどういうふうに決めていきますか。以前は1つずつテーマを出して、意見を聞く時間を少し延長したほうがええんじゃないかなという意見もあったような記憶があるんですが。

○掛谷委員 結局、市民からの意見を聴取する時間をどれだけとるかなんです。8時半で終わるとして、1時間それをとるということになれば逆算すれば、30分でやれえという話です。開会の挨拶は知れとるけど、前半は30分。あと一時間とこういう話になってくるんです。30分弱で4題やるんか2題やるんかということになるろうかと思うんです。厚生文教になると、厚生でもあるといやあるな、文教もあるなと思うたりもするし。それを、短時間にして、やはり4題やったほうがいいかなと思うところもあるし、いや、多いから2題でいいというふうに思うたりしてちょっと迷うんです、実は。ただ、1題を短くすれば4題でもできるんじゃないかなと。総務の関係、産業の関係、厚生関係、文教関係、短くやればできるんじゃないかと。そこら辺なんです。

○田原委員 各常任委員会2題ずつぐらいでいいんじゃない。各常任委員会から2題ぐらいにして、15分以内でおさめてくれと。それで、報告は30分に抑えますということで各委員長に任せたらどうですか、テーマの設定は。

○守井委員 意見としてちょっと言わせてもらいますが、前回2件ずつというようなことでやったら、その2件が長かったということなんで、最低1件、どうしてもということで2件、合わせても3件までじゃないかと、今までやった中で感じております。1件ずつでもいい、いろんな意見を聞く時間をとって。それはそういう時代の流れですから、報告せにゃいけんような問題が反対に出してなかったら市民のほうから問い合わせがあるという感覚で、全体で3件まででいいんじゃないかという意見だけ述べておきます。

○尾川委員長 それじゃあ、各委員会から1.5ということ、2にするか。

○守井委員 基本的に1件でいいと。どうしてもというんじゃないらもう一件という感じでいいんじゃないかという感覚です。

○尾川委員長 それだったら、もう2件にして時間30分以内で報告してくれると。それで、資料を多くするとか、報告に時間がかかるならそういうことにしたら。それで、意見交換を60分ということではどんなですか、その辺。前回のを踏まえて事務局どんなですか。また9時に閉めにゃおえんのじゃから。そんな延長はできんけど、そうかというて時間でぱっと切るわけにいかんですからな。

〔「時間来たら切りゃあええが」と呼ぶ者あり〕

○入江議会事務局次長 ちなみに昨年は3項目です。公共交通と、旧アルファビゼンと、ふるさと納税、この3点です。30分じゃおさまらずにいったという感じです。

○掛谷委員 報告の後に質疑を受けて、あわせて40分ぐらいやったんかな。

○入江議会事務局次長 昨年の次第によりますと、19時からスタート、19時10分から報告30分、その報告に対する質疑応答20分。それから、意見交換を30分というイメージでしたが、今の御議論ですと、全て質疑応答まで入れて30分、後を意見交換1時間ということでありますので、質疑応答は議員さんの報告が30分ではなくて、質疑応答を入れて必ず30分におさめないと、今の意図されておる報告会の形態にはならないと思います。

○尾川委員長 テーマに対しての質疑応答の時間にしとったと思う。その後の意見交換というのはそれ以外にしてというすみ分けというか、線を引いとったんじゃろうな。その線を取って、全部質疑含めての意見交換にするかどうか。その辺どんなですか。

○守井委員 3件の質疑で50分かかるとんじゃから。30分ぐらいで終わるようにみんなの意見をよく聞いたほうがいいんじゃないかな。

質疑を合わせて15分ずつでやれるような範囲をそれぞれの委員会で相談してもらって、1件か2件にという話にしといて、1件なら1件だけでもいいんじゃないん。15分だけでというて質疑も合わせてというたら、やはりそんな2つというたら大分あるから。

○掛谷委員 例えば、もう報告だけして、後は全部ひっくるめた質疑をしてもらえればいいんじゃない、一般の方に。

○守井委員 そういうのもいいわ。15分でやれる範囲でやってくれえと、各委員会で。

○掛谷委員 含めて質疑を受けたらいい。

○尾川委員長 30分報告で、後は意見交換というような。報告も含めて。

事務局どんなですか。

○入江議会事務局次長 はい、そうですね。わかりました。

形態をそのように御決定いただければ、報告はしっ放しじゃけど、それに対しての質疑もお受けします、それ以外もお受けしますという形態なので、焦点が多分ちょっとぼけるかもしれませんが、そのような報告会のやりとりというのは十分可能じゃないか……。

○尾川委員長 それと、テーマはほんなら常任委員会に任せたらええ。時間だけ決めときゃあ。

30分報告、1時間ぐらい意見交換で。テーマは常任委員会1個。

○守井委員 いや、15分以内でやれる範囲で。

○尾川委員長 もう最大2にする、ほんなら。2までにということにしとく。

○立川副委員長 15分以内で2つ以内。

○尾川委員長 それであと、今度は担当というか、2回は行かにやいけんのんかな、これは。4日間あって。

○入江議会事務局次長 昨年、2回は行っていただくような、半分ぐらいに分けてというイメージでしたが。

○尾川委員長 それでええですかね。

○守井委員 1回だけじゃったら1班4人ということになるね、ちょっと4人じゃ寂しいかもしれん。8人でいきやあいろいろ対応もできるだろうし。4人でもできんことはないけど。

○石村議事係長 昨年は、議長は全会場に行かれると。残る15人を2班に分けて、副議長も班員として2会場に行かれました。2班をつくって、1班が2会場担当という形で議長は全会場に行かれております。

○尾川委員長 そうか。ほんなら、議長と副議長で2つずつに分かれて行きやええんじゃねん、余り議長や副議長の行動について口を挟んじゃあいけんじゃろうけど。そうすりゃあ、4会場で見積もって2会場ずつ議長と副議長と分かれて。

〔「ええと思います。お願いします」と呼ぶ者あり〕

それでは、あとは2人で相談してもらいます。

それから、あとはPRの方法かな、あと何があるかな。

○石村議事係長 班編成とかを、これからPRとかをされるにしても、いつまでにそのテーマであるとか班編成を決めるかというあたりもございますし、昨年は、私の記憶では行きたい会場に議員さんが手を挙げられたんですけど、委員会から何人ずつというやり方もありますし、班編成の決め方も要るかと思えます。

○尾川委員長 委員会に任せたらどうかな。

○守井委員 やはり日程の都合もあったりして、各委員会だけで決めてしまったら都合悪かったりするんで、両方で調整するような感じにしたらいんじゃないんですか、自分が行きたいところと委員会の調整。2つの委員会ばっかしでやるというのもちょっと変な感じになるから。その辺を調整しながらするという格好にして、どんなですか。

○尾川委員長 まずは個人の要望を聞いて、それで事務局が調整すると。

どんなですか、そんなんで。その割り振りは。班の編成。

○立川副委員長 事務局経由が要るんですか。

全体で集まる機会ってないんですか。

○守井委員 委員会でそのテーマを決めないと。

〔「7月に1回はある」と呼ぶ者あり〕

○立川副委員長 そのときに日程もそこに当てはめてもらって、それを調整したらいいんじゃないですか。

○守井委員 7月中にはしとかにや、8月にあるんじゃから。

○尾川委員長 それで、ちょっと事務局に聞きたいんじゃけど、いつごろまでに班編成とかテーマを決めたほうがいいのか、それによったら前倒して委員会の開催を決めてもらわにゃいけん

が。大体何日までにはしてくださいということをお各委員長にお願いしとかにゃいけんわ。

○入江議会事務局次長 この後は多分お話に上るかと思いますが、PRの話がありまして、一番大きいのは「広報びぜん」。これは6月22日が締め切りでしたので、日程と場所と時間だけが広報に載ります。議会だよりは8月1日発行があります。これが、裏面を丸々ほぼ1枚使って広報させていただきます。各新聞記者会等へは開催に合わせてできますけれども、そういう意味がありまして、7月の少なくとも第1週までに誰々がどこどこへ行く、ここまでは絶対にないとその広報は基本的にできなくはなりません。

テーマについては、去年も直前ぐらいまで。だから、広報は基本的には広報紙としてはできんかったです。

○尾川委員長 6月22日というのは8月1日分の発行の分になるわけ。

○入江議会事務局次長 そうです。市広報については、単純に日程と場所と時間をお知らせするものだけで、既に発出しています。議会だよりはこれからつくるものでして、それにはこの会場にはどの議員さんがおいでになる、ここまでは去年も入れられました。ただし、去年はこういうテーマでやりますというのは書けませんでした。

○尾川委員長 それまでは流動しようるしね。なので委員会が開かれようがどうしようが、ある程度委員長に任せてというか、委員長にお願いして、いつまでにしてくれえと。

〔「日にちがないんじゃ」と呼ぶ者あり〕

○入江議会事務局次長 7月の第1週なら大丈夫です。

○立川副委員長 ほんなら、最終日でもそれぞれの委員会にちょっとだけ寄ってもらって、そしてたうらできる。

○尾川委員長 もう委員長に任したらどなん。だから、ちゃんと通知書類を渡して、いつまでに返事してくれえと。ほいで、微調整せにゃいけんかもしれんわ、そりゃ、事務局が。事務局ばあ言うたら悪いけど。どんなですか。

〔「よろしい」と呼ぶ者あり〕

よろしい。

それで、常任委員会をお願いして、テーマを出してもろうて、それで委員長に来てもろうてもええし、調整してもらやええが。これから8月末までというたら、それは流動してまたほかの大きな問題が出てくるかもわからんし。どんなですか、事務局。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

おえんならまた言うてくれりゃええが。そういう方向で。だから、最終日にはきちっと、こうこうで日にちの割り振りを考えてくれえということで、もう決めてもらわにゃあ日にちねえんじやと言わにゃしょうがねえです。

それから、広報なんですけど、今まではそういう「広報びぜん」とそれから議会だよりと、あと何かチラシ出した覚えがなかったかな。

○入江議会事務局次長 去年は、もう既に済みましたが、町内会長さんがお集まりのときに事務局が出かけていきまして、こうこうこうですというお話をしましたが、その時期を逸しましたのでどうかなということなんです、あとは開催日、8月の盆あたりに新聞記事に出てくれればよいなというつもりの記者のリリースは必ずしたいと思っております。

○尾川委員長 どうなですか、その辺の広報の問題は。

〔「ええです」と呼ぶ者あり〕

○守井委員 通常でええと思います、私は。

○尾川委員長 チラシはせんでええですか。あなたこだわり持っとるけど。

○掛谷委員 いや、こだわりはあるんだけど、そういうふうになってないし、いいです。

こういう何かをつくってくれたら、自分の知り合いとか関心がある人には上げられる。だから、そのチラシを自由に10枚もらったら10枚とか20枚をというのはできやせんかっていう。

○田原委員 区長さんに配ってもらたらええがな。区長さん宛てに10枚なら10枚とかいうような形で。

○尾川委員長 ちょっとしたらどうなんかな、何か。ホームページにそれを載せるんだと思うけど、余りホームページばかり見る人おらんから。

〔「おらん、おらん」と呼ぶ者あり〕

○田原委員 やはり区長さんじゃ。それで、早目に案内せんと、その日に区長さんが隣の部屋で会議をしていますというたりせんように。

○守井委員 何か前に一遍つくったことがあるんじゃないん。

○入江議会事務局次長 はい、あります。町内会長さんのお集まりのときに使ったものを、またお渡しをして、それをお配りいただいたことがありますので、一律にやっつけばいいんじゃないかなというふうに。

○田原委員 1点、質問に対する答弁で、委員会で決められとることしか言うちゃいかんというの、多少これはこう決まったけど、個人的な意見を言えるようなことにしてくれと。そういう場も与えてくれと、委員会ではこうなるとと。そやけど、私はこう思うというようなことを言える場にしてほしいというて、我が会派の人はそういう意見を言うことができました。

○立川副委員長 報告会の運営方針ということですね。

○尾川委員長 どうですか、その辺は。

○守井委員 何か公式記録に残らんような形の分だったらあれかもしれんけど、残るんじやったらあれじゃないんか、個人の意見なんか。10分なら10分だけ自分の意見を言うてもええような時間帯をつくるんならつくって、それはもう言いつばなしという格好にするんじやったらしてもええかもしれんけど。

○田原委員 質問に対して答えるのに、全部委員長が答えるんか、全部委員会が答えるんかとい

うことよ。委員会ではこうだったけども、私はこう思ったんですということです。

○尾川委員長 原則は個人発言をせんというのが一つの。それやり出すとみんなが言い出したら、ちょっと難しいところがある。そういう方向もあるにはあるんで。報告会のあり方としては。だから、それをやり過ぎると何かまとまってこんのんじゃないかなと思うて。

○守井委員 研究課題にしたらどんなん。

○掛谷委員 それは、特別に例えばあなたはどう思いますかと、向こうからあなたの意見はどうですかと求められたときに、そのときはしょうがないかなと。こちらから積極的にそれは言う必要ないと思うんです。

〔「やらせじゃったら」と呼ぶ者あり〕

やらせみたいな何かになる。じゃけ、そこが難しいところなんで、逆に言うたら。それは、今のところはありませんと。議会報告会は決められた以外のことは基本的にしないような形になっていますから。それは、今言う言われたときには今までどおりきちっとやりますか、いや、私は個人的に求められとんじゃから、私はこう思っております。全体はこういうことですが、私個人はこう思っていますというのがどこまで言えるのかな。

○尾川委員長 じゃからな、決まり方で、去年の話と一緒に、こういう方向になってこういうぐあいに決まってこうなったというのはいい。そのときに、あんたの意見はどうなんだというて言うていくと、みんなが言わにゃいけんなる。

〔「そういうことになる。そこが非常に厳しい」と掛谷委員発言する〕

その辺を、今は結論出んから事務局も研究してみて。今、最近はある程度どこまで色を出すかというのは、それをやり出したら個人演説会みたいになってしもうて、そんななったら議会としてまとめていこうとしとるスタンスが変わってくるから。

○田原委員 まあそういうことなんですけど、そんなもんそんなこと言うなら何も議会だよりで十分じゃないかと、する必要ねえっていう強行意見があるんです。議会報告会で何するんなら、議会だより出しとんじゃからそれ以上のこと議論せんのやったら関係ねえわ。

○尾川委員長 議会だよりも最近見よったら、質問だけで答えがなかったり、前は編集委員ときに問題指摘したんですけどな。問題ばあというて、スペース限られとる、自分の言いてえことだけ書くわけじゃ。それは、やはり議会だよりは質問じゃから、答弁がなけりゃあ、ねえならねえと書かなんだらわしゃあおえんというて言うたんです。そんなもん自分の言いてえことどっどどっどいっばい書くんか言うたんじゃ。議長よう気をつけてよ、そこら辺。そういう傾向がある、今。それおかしい。スペースが限られては削る場合もあるわけじゃ。こんだけしかねえから、この中に質問と答弁を書くようにする。そりゃあ、答弁も短うなったり長うなったりする場合はあるけど。質問したら答え書かにゃあいけん。話が飛びますけど、その辺検討してみてください。

それで、一応報告会のほうはどんなですか。

○入江議会事務局次長 アンケート調査を今回もやらせていただきたいというふうに思います。質問項目については、次回の委員会へお示ししますのでよろしくお願いします。

○尾川委員長 それで、こっちから質問するんじゃないけど、一番言われるのが、いろんな問題の検討した結果を広報に出したり、インターネットでしとるけど、もう少し厳密にしてほしいなという希望があるのはある。そうはいうても、何もかも明確に答えられる場合と答えられん場合があるけど。

○入江議会事務局次長 一番は、報告会の結果報告書みたいなものですが、議会だよりのほうで必ずやりたいと思います。

○尾川委員長 ほかに。

○掛谷委員 議題が議会報告会でいいのかという、議会報告・意見交換会じゃないん。どっちか言うと意見交換が長い。だから、議会報告・意見交換会というのが、本当は表題としては正解なんじゃない。今は議会報告でまあええけど。今回からは少し長うとろうとしょうるわけなんだから、やはり表題もそうしたほうがいいんじゃないかなと思うたりするんじゃないけど、一般的には議会報告会になるな。

○尾川委員長 いかがですか、その辺は。

〔「結構です」と呼ぶ者あり〕

ええですか。

○石村議事係長 実は、平成25年に議会運営委員会の決定で、備前市議会報告会に関する内規というのに基づいて、開催をいただいております。先ほどから議題になっておりました、個人の意見を述べるか述べないかというあたりについても、報告会の進め方という中で決まっております、これは議員定数が22人のときにつくられたものですので、班の編成とかについても現状にそぐわないくだりもございますので、先ほどの報告会・意見聴取会というあたりも含めて、一度この内規の改正を議会運営委員会のほうで御検討いただきたいと考えております。

〔「次回にしようや」と委員発言する〕

○尾川委員長 また今度、その内規を配って、そのときに検討して、個人的意見というのが、その範囲をどこまでにするかが問題なんじゃない。そこが個人のPRとか個人の意見ばっかし報告したんじゃない意味ねえという。じゃから、議会としての決まりの経緯をそこが微妙なところじゃけどな。そのあたりを、議会だよりのも一緒じゃけど。

○守井委員 掛谷委員のから意見交換会という表現が出たんじゃけど、交換会という話になったらそれこそ個人の意見と個人の意見という話になるから、やはり市民から意見を広く聞きくという聴取会のほうがいいんじゃないかと思います。

〔「聴取会でいい」と掛谷委員発言する〕

○尾川委員長 もともとこれも、私ども議運のときに言ったのが、特定の人が長い時間やる、報告会の中でも意見交換の時間とったり、意見を聞く時間を長うしょうかとかというスタンスは

あるんですけど、実際市民がついてきてくれるかどうかというのはある程度考えていかんと、やったは特定の人ばかりが話しして、ほかの人が次は出てこんから、そういう会には。その辺は何かうまいこと考えとかにゃいけんのんじゃないかね。はなからそんな意見言ようと、来るなというように捉えたら困るんで、誤解されたら困るんですよ。

○守井委員 他の市でいろんな意見交換会、報告会をやっている中で、ある町では意見報告会、議員報告会もだんだんだんだん参加する市民の数が減ってきているという議会もあったり、あるいはふえているところもある、ある市議会ではもうやめていくんだという方向にあるのも聞いているんですけども、備前市の場合はある程度の意見を聞こうという流れがあるんで、やはりそれを少しずつ広げるような形でやっていったらいいんじゃないかと思うんで、少しずつ変えていくなりして市民の意見をできるだけ広く聞けるような体制に進んでいったらいいんじゃないかと思いますが。備前市としてはまずいい方向へ行っているんじゃないかと認識しております。

○尾川委員長 名称の問題どうしますかな、それと今見直しの問題を含めて名称も変えるんだったら、早う。もう6月22日に出して。もう間に合わんのんか。

○入江議会事務局次長 原稿は出しています。校正はまだです。

ただ、参加者を入れるような枠をとってはいないものですから、広報についてはもうその程度になりますんで、名称を変えるぐらいなら大丈夫です。

○立川副委員長 お話をお伺いしとって、報告会で統一しとって、サブタイトルでつけたらどうですか。というつけ方のほうがええと思うんです。聴取会というても、聞くだけかと言われても困りますし。それと、聞きに来られる人は何を知りたいかということもあると思うんで、サブテーマを決めて何かそこ入れたらどうでしょうかねと思うんですけど。意見報告会、このたびは皆さんの御意見を市政にとか、サブタイトルの的なもので対応したらどうかなと思います。

○尾川委員長 どんなですか、そのあたり。今回ちょっと考えてみますか。

○入江議会事務局次長 実質的な話で、今回は皆さんからの意見を聞く場を多くしますというような内容があればオーケーなんですよね。

○尾川委員長 一遍報告会の規定の見直しということで、各委員の方に一遍持って帰ってもろうて、きょうじゃのうてもええんですけど、見直ししてみましよう。ルールに従ってやらにゃあしようがないでしょうから。

○守井委員 22人から16人に減らして、ここにそごがあるというのは早目に直しとったほうがいいんじゃないですか。事務局でそう感じるものについては。

○尾川委員長 わかりました。それでは、議会報告会についてこれで終わります。

それでは次に、次期定例会の予定について。

○石村議事係長 9月第5回定例会の予定でございますが、これは最終日に決定をしていただいて、各方面に広報したいというふうに考えておりますが、ここで御提案を申し上げますのは、ここで立ち上がる予定のあります特別委員会の絡みもございまして、あらかじめ招集日を確認し

てまいりました。9月7日の水曜日、決算議案が出てまいりますので、決算と監査の関係で8月中の招集は無理ということでしたので、9月7日の招集ということで現在お伺いしております。7日の招集になりますと、翌日に一般質問の通告をお受けして、通常どおり一般質問を3日間行って、何とか9月の末日までには定例会をおさめたいと考えておりますので、30日が最終日と考えますと、後半に2日ほど祝日がございますので後半がタイトにはなりますが、20日の火曜日から29日の木曜日までに委員会をおさめたいというふうに考えております。例年なんですけれども、一般会計の決算につきましては閉会中の継続審査ということで、決算議案はこの会期中には審査は行っていただかない予定でございます。

予算決算審査委員会で想定しておりますのは、次に出てくる補正予算のみということですが、きょうの時点では現状どおり分科会を立ち上げて審査を行うという日程で予定を入れております。特別委員会も設置がされますので、そのあたりの御協議もいただきたいと考えております。最終決定は、30日の閉会后ということでお願いをしたいと思っております。

以上でございます。

○尾川委員長 9月定例会の日程表で、質問とか何かありましたら。

○守井委員 委員会の先行開会ということで、厚生のほうが先になっているかと思うんですけれども、厚生あるいは総務産業の中身は、例えば市長室とまちづくり部の関係、これは特には今まで決めたことはないんですか。日程調整の上でこういうぐあいになっている、かわりばんこにするとか先をするとか後にするとかという話は、どんなんですか。

○石村議事係長 総務産業と厚生文教は入れかえで毎回やっておりますが、それぞれの委員会の所管についてはこの順番でやらせていただいております。不都合があれば変えることは可能かと思えます。

○守井委員 どちらでもいいんですけど、総務産業、厚生文教かわりばんこにするんなら、産業と市長室とまちづくりをかわりばんこにしたらええんじゃないかなって感じには思いますが、皆さんどんなですか、どちらでもええですけど。

○立川副委員長 スケジュールが合わなければ調整いただいたりということでもいいような気がするんですけど、済いません。

○田原委員 委員長に大抵聞かれようが。どっちをしましょうかというて、執行部との都合があるんで、執行部の説明員の都合でどっちにしましょうかというて聞いてこれよった気がするけど。

○石村議事係長 お伺いしていた時期もあるんですけど、厚生文教2日間、総務産業2日間やり始めてからは、その中でまたさらに順番変えともう順番がわからなくなるので、総務産業は市長室、総合政策部、まちづくりの順番で最近はやらせていただいております。

○尾川委員長 どんなですか。

〔「ええです」と呼ぶ者あり〕

ほんなら、そういうことで、それでオーケーです。

○田原委員 ただ、特別委員会が立ち上がったら1日ふやさんといかんで、その議案の数によって新たに1日とるのかダブらせるのか、その辺は。そのときの議運か。

〔「予備日」と呼ぶ者あり〕

ああ、予備日でもええしな。

○尾川委員長 予算が出てくるか出てこんかわからんし。所管事務だけになってくる可能性がある。そしたら、会期中とは別にやらにやいけんのんかもしれんしな。

ほかに御意見等ございませんか。

それから、行政評価シートですけど、全部を見るのはなかなか大変なんじゃけど、あれをまた決算までには間に合わすように、見よう人があるんでというて、一生懸命してくれようんじやから。言っといてください。

ほかに委員の方で何か御意見がございましたら。

○掛谷委員 行政視察なんかは議題に上がってないけど、事務局何か、こちらで決めりゃあええんじやけど。行政視察はどんなところへ行くとか。

早いほうがええ。

○尾川委員長 早いというたら8月かな。

○掛谷委員 いろいろ申し送りをしましたよね。その中でも、議会基本条例をそろそろ、どうやって決めていくかどこまでやっていくか、それはいろいろありますんで。その辺のところを何回か言っていますが、いよいよ本格的に導入するような、備前市に合うようなところを議会基本条例は早目にぜひ視察で行ってはどうかなと思っています。

○尾川委員長 それで、次の議運というのはどのぐらいに予定したらええですか。今申し送り事項も確認しとかにやいけんし。

〔「正副委員長にお任せします」と呼ぶ者あり〕

〔「調整してください」と呼ぶ者あり〕

○石村議事係長 行政視察でございますが、体調を崩されている委員さんもいらっしゃるんで、その辺の御都合も考えながら、例年秋口に行かせていただいているので、8月だと参加できない可能性もありますからそのあたりも御考慮いただきたいと思います。

〔「そりゃあ悪かった」と呼ぶ者あり〕

○掛谷委員 やむを得ん事情があるな。

○尾川委員長 その辺はちょっと様子見だということで。

ほかには何か御意見ありませんか。

○立川副委員長 議会報告会の件に戻るんですけど、去年パワーポイントでもろうたじゃないですか、資料。あれよかったなと思うんですけど、またお願いできたらなと思います。

○入江議会事務局次長 テーマが決まり次第、各委員長になるんでしょうか、議運の委員長にな

るんでしょうかわかりませんが、準備はさせていただきます。

○立川副委員長 はい、お願いします。

○尾川委員長 ほかに何かございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

事務局もない。

○入江議会事務局次長 これ恐縮なんですけど、ホームページからの問い合わせがございまして、議員さんの名簿がホームページに住所とお名前と載っております。その方はお一人、1通のメールなんですけど、議員さんのメールアドレスあるいはホームページのアドレスが入ってないのはいかなものかというようなお話がありまして、事務局のほうでそれはそうですねと。ただ、議員さんのメールアドレスについては個人的なものもありますので、直ちには御要望にお応えはできませんというふうな話をさせていただいて、遅滞なく返信をしております。ほかの市議会、町議会、地方議会を見ますと、ホームページの議員名簿というのは必ずどこでもあります。あるところは連絡先、事務所という意味の電話番号があったり、メールアドレスがあったりというようなところがありまして、今後、このさきの議運で御検討をいただきたいなというふうなことをメールでお問い合わせいただいた方にもそのようにお答えしておりますので、御検討をいただければと思います。

以上です。

○尾川委員長 誰か御意見何かあります。

掛谷委員。

○掛谷委員 僕は皆さんに聞いて、いや、載せたら困るというのは載せんでもいいし、どうぞという人は載せたらいいしでええんじゃないん。

○立川副委員長 そうですね、ちょっと検討してみたらどうなんですか。方法はいろいろあると思うんで、ちょっと検討せにや。

〔「検討しましょう」と呼ぶ者あり〕

〔「ここで決定せんでもええです」と呼ぶ者あり〕

○田原委員 何でもメールを隠すじゃあ見せんじゃあというて、公人になったんじゃからオープンにしたらええんじゃないかと思えますよ。

〔「と思います」と立川副委員長発言する〕

○掛谷委員 基本的にはそれでええと思うんじゃけど、ただ今の件でここですぐにそれでええと言わんでもまだええと。持ち帰って、いろいろまた。

○田原委員 そうそう。不都合な人は載せてくれなと言うたらええんで。

〔「持ってねえ人もおるしな」と呼ぶ者あり〕

○尾川委員長 ほかに何かございませんか。

○石村議事係長 最終日の議事日程でございますが、今の予定ですと発議第6号の庁舎建設に関

する調査特別委員会が設置された場合に、本会議を休憩して正副委員長の互選をいただきたいというふうに考えております。再開後、正副委員長を御報告いただいて、その会は閉会ということになるかと考えております。

以上でございます。

○掛谷委員 特別委員会の委員長、副委員長、これ一人一役が効力を……。

〔「定数が減つとるからな」と田原委員発言する〕

いや、だから、一人一役というのがそれでうまいこと……。それは、もう特別委員会が関係ないのか、いやいや、一人一役はいきとんかというのをはっきりしておいたほうがいいです。

○石村議事係長 役職については、一人一役の申し合わせがございますが、今、予算決算審査委員長は副議長ということになっております。これは、申し合わせの例外ということになっておりまして、これも全員の委員会でやりますので、そこで申し合わせを追加されることも必要になるかとは考えます。重任される場合はです。常任委員会の正副委員長と特別委員会の正副委員長というのは適用外ですので、されることは可能です。

○尾川委員長 特別委員会の委員長というのは別個に考えたらええということ。

○守井委員 副議長が予算決算審査委員長になつとるから、いや、その委員会でそれが認められているということで、今度新しい特別委員会をつくったときも特別委員会の中で認められたらそれでいいんじゃないかということは今言うたと思うんです。

○尾川委員長 そういうことか。

○石村議事係長 申し合わせの追加が必要かと考えます。

○尾川委員長 ちょっとその辺よう調べてみて。特別委員会は別個に考えとったんかということもあろうし。ある程度は守っていかんやけんし、新たに決めりゃあええんじやし。

それじゃあ、ほかに何もなければこれで終わらせてもろうてもええですか。

事務局もええですか、ないですか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

じゃあ、これで議会運営委員会を終わらせていただきます。

御苦労さまでした。

午後2時02分 閉会